

## 調理など

2月15日（木）、5年生が家庭科室で調理実習を行っていました。だしをとって、味噌汁をつくります。

なかなかにより手際で野菜を切ったり、なべにお湯をわかして大きめの削り節でだしをとったりしていました。出来上がった味噌汁をみんなで食べていました。おいしくできていたそうです。

同じ時間帯、5年生のもうひとつクラスでは、釜利谷郷土芸能保存会の方々に指導を受け、お囃子の授業を行っていました。太鼓をたたくばちさばきがさまになっていました。また、お囃子の横笛の音をリコーダーで出していました。お囃子らしく聴こえるように、指使いなどを工夫していました。

午後には4組が、家庭科室で調理実習を行いました。花だんで育てたカブを入れて、野菜スープを作っていました。こちらの包丁さばきもなかなかのものでした。出来上がったスープを職員室に配達してきてくれました。おいしくいただきました。



雪が降る前のころ、校庭に赤土が敷き詰められて、ローラー車で平らにならされていました。下校時にその様子を見た子が何人も、「校庭が砂漠になった！」と驚いて帰って行きました。

今はその赤土の上に、ふだん校庭に敷き詰められている砂が新たに重ねられています。平らにならされて、足を踏み入れるのがもったいないくらい整っています。

